

## 臨床研究「皮膚筋炎のサブタイプごとの血清中サイトカインの解析」について

筑波大学附属病院皮膚科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

### ① 研究の目的

皮膚筋炎は、現時点では原因不明の膠原病の一つで、その名前の通り、皮膚や筋肉に炎症を起こす自己免疫の病気です。顔や身体、手足、爪の回りなどに独特の赤い皮疹が出現して痒みを伴うことがあります。また、筋肉の炎症が強くと筋力が低下します。皮膚筋炎の中でも、その経過や症状の出方は人それぞれで、間質性肺炎や悪性腫瘍などの合併症の有無も皆が同じではありません。最近では、皮膚筋炎の患者さんの血液中に様々な自己抗体が見つかり、その抗体のタイプによって病気の経過にある程度の違いが見出されるようになりました。そこで、抗体タイプごとに、免疫を担当している細胞から分泌されるタンパク質（サイトカイン）に違いがあるかどうかを調べ、病態の解明や治療に繋げていきたいと考えています。

### ② 研究対象者

2015年9月1日から2022年8月31日までに、当院にて皮膚筋炎と診断された患者さん

### ③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2026年3月31日まで

### ④ 研究の方法

事前に同意を頂き、つくばヒト組織バイオバンクセンターに保管させて頂いた患者さんの血清を用いて、サイトカイン（具体的にはIL-1 $\alpha$ 、IL-1 $\beta$ 、IL-6、IL-8、IL-10、IL-15、IL-17、IL-18、IL-21、IL-22、IL-23、IFN- $\alpha$ 、TNF- $\alpha$ など）を測定します。

### ⑤ 試料・情報の項目

血液検査や画像検査、病理検査などの、皮膚筋炎の診断に至るデータ

### ⑥ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学医学医療系皮膚科 久保田典子（講師）

### ⑦ 研究機関名および研究責任者名

筑波大学医学医療系皮膚科 久保田典子（講師）

### ⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、情報の利用の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

### ⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院 〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：皮膚科・久保田典子

電話・FAX：（平日9～17時）029-853-3128・029-853-3217